

いざな
ーわがまち歴史探訪、足もとの文化遺産への誘い
ミュージアム都留からのお知らせ

○「八朔祭 特別展示」 会期9月14日(日)まで

現在まで一般展示されていない下町屋台中幕^{さんばそう}「三番叟」や、江戸時代の大名行列について記した文書など、八朔祭に関する貴重な資料を特別に公開します。



「郷社祭典諸道具帳簿引渡帳」
明治27年(1894)

～昭和53年(1978)
祭で使用する道具などを、次の年の惣行司(祭を取り仕切る世話役。町ごとに一年交代で行う)に引き継ぐための帳簿。



「八朔勘定帳」
嘉永6年(1853)

寄付や買い物など、八朔祭に関するお金の出入りについて記された帳簿。



「八朔祭礼定式控」
天保11年(1840)

八朔祭の祭礼の進め方や注意事項などの取り決めや覚え書きを記した文書。

勝山城のなぞに迫る！

本丸の東照宮の隣の調査について、その後調査を進めたところ、壁面に土を盛った跡が確認されました。この箇所は、本丸の現状地盤よりも高い所にあり、何度も土を盛り上げて人工的に高まりを造ったことが推測できます。さらに、礎石を伴う柱穴も確認され、この高台の上に何かしら建造物が建てられていた可能性が高くなってきました。今後は高台の造成方法や柱穴の配置関係を調べ、建造物の性格を明らかにしたいと思います。

○企画展 「大正新版画の作家たち」

会期10月4日(土)～11月3日(祝)

伊東深水、川瀬巴水、樋口五葉など、江戸時代の「浮世絵版画」の復興・近代化をめざした「大正新版画運動」に参加した作家たちの作品を、県立美術館の協力により展示します。

場 所 ミュージアム都留 第二展示室

観覧料 一 般 300円(210円)

高・大学生 200円(140円)

小・中学生 100円(70円)

※()内は20名以上の団体料金です。

休館日 毎週月曜日、第三火曜日

申込・問合せ ミュージアム都留 ☎(45)8008

「第22回 郡内俳句大会」が開催されました

7月27日(日)市文化会館において、第8回やまなし県民文化祭の一環として第22回郡内俳句大会が開催されました。本年度も、応募句の部に248名の投句者より1,300句あまりの投句がありました。また、大会当日、郡内各地域からも多くの方に参加いただき、盛大な大会となりました。なお、主な入賞者は次のとおりです。

応募句の部

市長賞	若葉萌ゆ ^{のみ} 鑿の音生む ^{もくじきてん} 木喰展	大月市	鈴木光子
市議会議長賞	春光を ^{さる} 広げきったる孔雀の尾	都留市	村上とみえ
市教育長賞	策に ^{さる} 銭放り込んで暮の店	都留市	山上英子
市文化協会会長賞	貼りをへて父母の影なき障子かな	都留市	矢崎暉文
市俳句連盟会長賞	ショパン聞き世にかかはらずゐて涼し	山中湖村	高村恵美子

当日句の部(特選のみ掲載)

席題「金魚」

藤江竹水・舟久保修特選	金魚 ^{すく} 掬ふ路地に昭和の遠くなり	富士吉田市	小林祥子
小林勝子特選	子の両手握りて金魚の死を知らず	富士河口湖町	坪井美智子

席題「片蔭」

小笠原湧溪特選	片蔭にそっと開くや通信簿	大月市	能登紀美子
中村照子特選	片蔭や影もろともに一休み	都留市	村上とみえ
森かずを特選	竹林の片蔭確と定まらず	富士吉田市	広瀬佳月

パリ^{パリの南西にある}の南西にあるルクサンプール公園は、パリ市民の憩いの場です。この作品は、園内で馬に乗っている子どもたちを描いたスケッチ画です。
「第17回増田誠大賞公募展」作品募集中！
応募作品は、9月5日(金)～7日(日)に増田誠美術館(ふるさと会館2階)へお持ちください。



「ルクサンプール公園」

増田誠美術館
パリジャン百態

① 開催中！

